

厚生労働省一般会計 令和6年度省庁別財務書類の概要

一般会計省庁別財務書類について

1. 作成目的
厚生労働省の一般会計の財務状況を開示
2. 作成方法
「一般会計省庁別財務書類の作成基準」に基づき作成。

厚生労働省の業務等の概要

・厚生労働省の概要
厚生労働省は、社会福祉、社会保障、公衆衛生、働く環境の整備、職業の安定、人材の育成等の施策を総合的・一体的に推進し、国民生活の保障・向上及び活力ある経済の実現を目指している。

・定員数
厚生労働省の定員数は 33,759 人、うち一般会計の定員数 24,157 人である。
(注)令和6年度予算定員

・歳入歳出決算関係の概要
歳入予算額 1,046,735 百万円に対し、徴収決定済額は 1,183,452 百万円、収納済歳入額は 1,167,426 百万円、収納率は 98.6%であった。
歳出予算現額 34,670,921 百万円に対し、支出済歳出額は 32,099,561 百万円、翌年度繰越額 726,488 百万円、不用額 2,605,455 百万円であった。

参考情報

公債関連情報(仮定計算により算定)
公債発行対象経費及び歳出決算額の累計額等を基礎として配分される本年度末公債残高 3,283,126 億円、本年度公債発行額 85,873 億円、本年度利払費 21,599 億円

貸借対照表

(単位:十億円)

	前年度	令和6年度	増減		前年度	令和6年度	増減
< 資産の部 >				< 負債の部 >			
現金・預金	0	0	0	未払金	116	122	6
たな卸資産	10	15	4	賞与引当金	13	14	0
未収金	54	32	△ 21	退職給付引当金	192	190	△ 2
前払金等	0	2	1	他会計繰入未済金	5,493	5,369	△ 124
貸付金	-	-	-	その他の負債	8	8	0
他会計繰戻未収金	211	-	△ 211				
貸倒引当金	△ 6	△ 10	△ 3	負債合計	5,825	5,705	△ 120
有形固定資産	380	382	2	< 資産・負債差額の部 >			
国有財産(公共用財産除く)	367	370	3	資産・負債差額	△ 4,196	△ 4,435	△ 239
物品	13	11	△ 1				
無形固定資産	3	5	1				
出資金	974	841	△ 133				
その他の資産	0	0	△ 0				
資産合計	1,629	1,269	△ 359	負債及び資産・負債差額合計	1,629	1,269	△ 359

業務費用計算書

(単位:十億円)

	前年度	令和6年度	増減
人件費	191	197	6
退職給付引当金等繰入額	26	35	9
補助金等	20,302	19,643	△ 658
委託費等	149	155	5
運営費交付金	72	49	△ 23
特別会計への繰入	11,478	11,180	△ 298
庁費等	232	135	△ 97
減価償却費	11	12	0
貸倒引当金繰入額	3	3	0
資産処分損益	2	0	△ 2
その他の業務費用	646	569	△ 76
本年度業務費用合計	33,118	31,984	△ 1,134

資産・負債差額増減計算書

(単位:十億円)

	前年度	令和6年度	増減
前年度末資産・負債差額	△ 3,916	△ 4,196	△ 279
本年度業務費用合計 (A)	△ 33,118	△ 31,984	1,134
財源合計 (B)	32,905	31,866	△ 1,039
租税等財源	1,509	934	△ 575
その他の財源	31,396	30,932	△ 464
資産評価差額等	△ 66	△ 121	△ 55
本年度末資産・負債差額	△ 4,196	△ 4,435	△ 239
(参考) (A) + (B)	△ 213	△ 118	94

区分別収支計算書

(単位:十億円)

	前年度	令和6年度	増減
業務収支	-	-	-
財源	32,723	32,099	△ 623
業務支出	△ 32,723	△ 32,099	623
財務収支	-	-	-
本年度収支(業務収支+財務収支)	-	-	-
資金への繰入等	-	-	-
資金残高等	0	0	0
本年度末現金・預金残高	0	0	0

主な科目の内訳

(カッコ内は前年度からの増減額)

(貸借対照表)
・前払金 雇用保険国庫負担金 25 億円 (+ 18 億円)
・他会計繰戻未収金 0 円(△ 2,115 億円)
・国有財産(公共用財産を除く) 3,709 億円 (+35 億円)
 土地 2,796 億円 (+86 億円)
 建物 688 億円 (△ 25 億円)
 工作物 210 億円 (△ 3 億円)

(業務費用計算書)
・補助金等 19 兆 6,435 億円 (△ 6,589 億円)
 後期高齢者医療給付費等負担金 4 兆 4,734 億円(+1,86 億円)
 介護給付費等負担金 2 兆 1,442 億円(+169 億円)
 国民健康保険療養給付費等負担金 1 兆 6,196 億円(△ 166 億円)
 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金 233 億円(△ 7,251 億円)

・特別会計への繰入 11 兆 1,801 億円 (△ 2,982 億円)
 年金特別会計への繰入 11 兆 575 億円 (△ 1,912 億円)
 労働保険特別会計への繰入 1,226 億円(△ 1,069 億円)

主な増減内容

1. 貸借対照表
 他会計繰戻未収金… △ 2,115 億円
 出資金… △ 1,332 億円
2. 業務費用計算書
 補助金等…
 補助金及び交付金等の減 △ 6,589 億円
 特別会計への繰入…
 年金特別会計への繰入の減 △ 1,912 億円
 労働保険特別会計への繰入の減 △ 1,069 億円
3. 資産・負債差額増減計算書
 本年度業務費用合計と財源合計との差額(財源不足) △ 1,180 億円
 (左記(A) + (B)により算出)
 ⇒企業会計の「当期純損益」に相当
4. 区分別収支計算書
 財源…配賦財源 △ 6,236 億円
 業務支出…
 補助金等 + 6,657 億円
 年金特別会計への繰入 △ 4,18 億円